鳥取県立博物館　通常展

とっとりの藩と城

第6期

■会期／令和8年3月18日(水)～5月10日(日)　9時→17時（入館は閉館30分前まで）
（休館日　3月23日(月)・30日(月)、4月6日(月)・27日(月)）

■会場／鳥取県立博物館 1階 展示活動室 三ノ蔵

歴史・自然史
美術工芸

初代藩主　池田光仲肖像（当館蔵）

入館料
（通常展入館料）

一　般／180円
（20名様以上の団体150円）

※大学生以下、70歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料
※企画展観覧者は当日に限り無料

鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124番地
TEL 0857-26-8042 ／ FAX 0857-26-8041

とっとりの藩と城

歴史・自然史・美術工芸

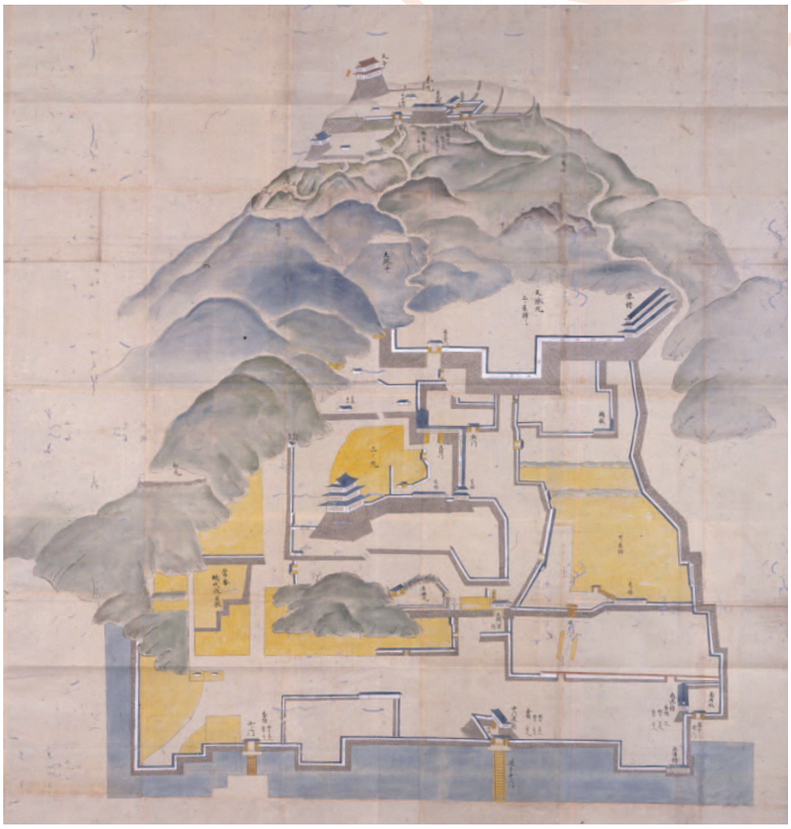
令和７年（2025）３月、美術部門が分離独立、倉吉市に鳥取県立美術館として開館し、同年５月、鳥取県立博物館は自然史、歴史、民俗、美術工芸の総合博物館として新たな歩みをはじめることになりました。

新たなスタートを切る当館では、旧美術展示室を模様替えし、新たに鳥取の歴史・自然を象徴し、当施設が立地する国史跡「鳥取城跡」とその城山である「久松山」を核とした、歴史・自然史・美術工芸の総合的な企画展示「とっとりの藩と城」を開催します。

展示では、鳥取県の発展の礎となった鳥取藩や鳥取城の歴史や文化、またその背景について、国内屈指の大名家文書である“鳥取藩政資料”や旧藩主池田家ゆかりの大名道具、絵画、やきものなど多彩な美術工芸品を用いてわかりやすく紹介するとともに、久松山の地質や生物相を事例に、鳥取県の自然史についても紹介します。

池田忠継画像　江戸前期（当館蔵）
鳥取池田家初代池田光仲の伯父で岡山藩主池田忠継の肖像

ヒサマツミドリシジミ　（当館蔵）　久松山ではじめて確認された蝶



鳥取御城全図　江戸前期（当館蔵）　鳥取城の非常警備のための図

金皺革包胸取二枚胴（池田仲律所用）（鳥取東照宮蔵）
東館８代藩主池田仲律所用の具足

赤地宝尽文錦筒守（当館蔵）
鳥取藩の姫君の婚礼道具のひとつ

「とっとりの藩と城」は次の通り展示替えします。

	会期	期間
令和8年度	第６期（本展）	3/18（水）～5/10（日）
	第７期	5/20（水）～7/20（月・祝）
	第８期	7/29（水）～9/27（日）
	第９期	10/7（水）～12/6（日）

これ以降の予定は HP でご案内します

鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

■JR鳥取駅からバスで
●Ⓐ100円バス「くる梨」緑コース「⑪仁風閣・県立博物館」下車すぐ
●Ⓑループ麒麟獅子「③鳥取城跡」下車すぐ
●Ⓒ砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車、約400m
●Ⓓ市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車、約600m
■JR鳥取駅からタクシーで…約10分
■鳥取砂丘コナン空港から…鳥取駅行連絡バス「西町」下車、約400m
■お車で…鳥取自動車道・鳥取ICまたは鳥取西ICより約15分
※当館駐車場21台駐車可能 ※なるべく交通機関をご利用下さい。